



HAPEE ハッピーメール MAIL

発行：ひろしま産業振興機構 国際ビジネス支援センター
〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 TEL:082-248-1400

Facebook



ハッピーメール
バックナンバー



【Mail Magazine 知っ得情報】

メルマガでは国、県、市町、産業支援機関等及び産振構の公募イベント助成金情報などのご案内をいち早く皆様にお届け致します(右記のQRコードで閲覧できます。)

※ 毎週木曜日配信



(公財)ひろしま産業振興機構発行

「日本酒の海外市場への挑戦」

【賛助会員】 合名会社梅田酒造場
代表社員 梅田 修治 氏



弊社が、日本酒の輸出をしようと考えたのは2004年頃アメリカで日本酒ブームが起きているという話を聞いてからです。当初は、海外に持って行けばそれなりに売れるのではないかと漠然と考えて広島県の海外での物産展などに出展していましたが、物産展が終わった後どうやってその国で販売できるのかが全く見通しがありませんでした。そこで物産展に出展するときには必ず商談会を組んでもらうようお願いして現地での販売ルートを作るように考えました。ただ、日本酒は、まだまだ日本料理を食べる場面で飲まれるものですから、取引先はレストランに食材やアルコール飲料を納める業者が相手となります。そのような業者は大抵の場合すでに数種類の日本酒を扱っており、新規の取引を開始するのはかなりハードルの高いことでした。

2007年からインターナショナルワイン

チャレンジ(IWC)というロンドンで開催されるワインのコンクールに日本酒の部門ができました。このIWCの日本酒部門は、日本酒造組合中央会の下部組織である日本酒造青年協議会が働きかけてできたコンクールです。このコンクールで2008年に金賞を受賞したことから、弊社の日本酒「本洲一」の認知度も高まり取引をしていただく先ができるようになりました。

フランスにおいては、広島県からフランス在住の方を紹介していただき、現地での営業をお願いしました。また、輸入業者の選定もお願いし、その業者にはこちらで現地の営業を行い、輸入をしていただきました。無理矢理頼み込んで扱ってもらったものですから、当初2~3年は取扱リストに載せてもらえない状況でした。フランスに輸出を始めて10年以上になりますがやっとコンスタントに商品が動くようになりました。

■CONTENTS■

巻頭言	日本酒の海外市場への挑戦	合名会社梅田酒造場 代表社員 梅田 修治 氏	1
海外 レポート	ジャカルタ	インドネシア駐在時の住まいの見つけ方(2)	2
	ニューヨーク	インフレと円安でラーメン1杯3,500円!	3
	台北	規制解除後の新たな災い!「旅日新災情」	4
	ハノイ	コロナ規制解除後の経済状況と人気を博す温泉施設	5
	上海	中国で人気の会員制スーパー「サムズクラブ」を視察	6
お知らせ	ハッピーからのお知らせ		7-8

「インドネシア駐在時の住まいの見つけ方」(2)

中川 智明

2022年9月号に続き、「インドネシア駐在時の住まいの見つけ方」についてご紹介します。

＜アパートを選択する時のポイント＞

それぞれの家族によって異なりますが、ポイントとなりそうな点を挙げ、説明します。

1. 家賃
2. 立地
 - ・日本食品取り扱いスーパーへの近さ
 - ・ショッピングモールへの近さ
 - ・通勤のしやすさ
 - ・スクールバスが来るか
 - ・モスクに面していないか（朝のお祈りが4:30頃から始まるため目が覚めてしまう）
3. 築年数（新築でないか、古すぎないか）
4. 階層（高すぎず、低すぎないか）
5. 設備
 - ・子供向け設備
 - ・内装の好み
 - ・家具家電の変更や追加が可能か
6. 日本人の多さ

2の立地については、車社会にもかかわらず渋滞が酷いジャカルタではとても重要です。すべてを満足する選択肢は難しいと思いますが、優先順位を明確にして適切に選択すべきです。

3の築年数については、日本と大きく事情が違います。ジャカルタでは、新築アパートに入居するという事は、様々なトラブルを最初に引き受けることを意味します。水回りや空調や虫などの問題について、客のクレームが生じた時点でアパートマネジメントは対応を始めます。事前に想定して対応する、ということが無いからです。また、アパートのマネジメントや修理担当者なども、対応はインドネシア流ですので、約束の時間に来ないとか、作業した翌日にまた壊れるなどは日常茶飯事です。少なくとも、誰かが2年は住んだアパートが良いかと思います。

4の階層については、エレベーターの待ち時間や地震に対しての強度等もありますので、10階台が良いと言われています。

5の設備については、子供がいればプレイグラウンドがあるか、などがポイントになりますが、床が大理石ではないか、滑りやすすくないか、なども意外と問題

になることがあります。「子供の怪我のリスク」を考慮していないような設備が多い印象です。

6の日本人の多さについては9月号にも記載したように、日本人が多ければ、家族同士が協力して情報共有したり、子供同士は一緒に遊んだりできますが、一方で派閥争いのようなことが起こったりという問題もあります。

＜驚きの経験＞

私は、初めてのインドネシア駐在時に、勤務先が指定したオーストラリア系の賃貸住居仲介会社の紹介を受けながら物件を選びました。今では、サービス過剰かもしれないと思える日本の不動産仲介会社しか知らなかった私は、やり取りするうちに仲介会社に対して不満を感じるようになりました。一番不満だったのは、仲介会社は彼らが保有・関与しているアパートしか私に紹介しない事でした。自分で調べた日本人が多く住むアパート等が選択肢にないことに不満を感じたのですが、彼らは客の利益ではなく、自分達の利益に準じていると思いました。そして、最も驚いたのは、契約書にサインした途端、次の日から仲介会社の担当者が私からの連絡を受けなくなったということです。おそらく次の仲介相手に注力していたのだと思うのですが、かといって、担当者の代わりに仲介会社自体が私に十分に対応してくれたかといえそうではなく、最低限の対応でした。

この私の経験から言えることは、当たり前ですが、インドネシアの不動産仲介業というビジネスを理解し、加えて、すべてのインドネシアでの仕事がそうなのですが、「金にならないなら、サヨウナラ」という鉄則を知っておくということです。



【アパートの豪華なロビー】

「インフレと円安でラーメン1杯 3,500円！」

蟬本 睦

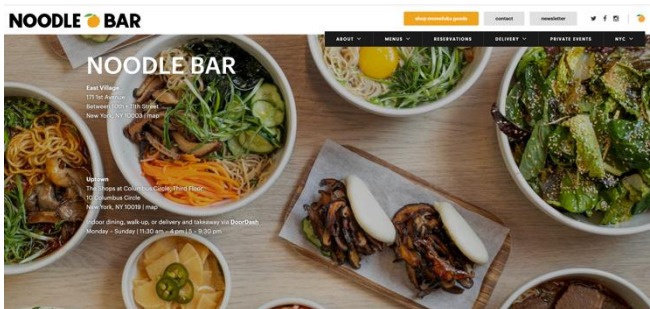
<ニューヨークはラーメン激戦地>

日本食はブームを乗り越えて、ミシュランの星数でもトップに位置付けるなど、もはやニューヨークのグルメには欠かせない存在になりました。ラーメン人気もコロナ禍を乗り越え、さらに新しいお店も増え、まさに激戦地となっています。

一方で、昨今のインフレはものすごく、労働局が9月13日に発表した8月の消費者物価指(CPI)は前年同月比8.3%上昇と、若干の減速が見られるものの、まだまだ物価上昇は相当なものとなっています。

<一番安いメニューでも1杯 3,500円！>

ラーメンブームの火付け役として名高い、Momofuku Ramen Bar。ラーメンのメニューで一番安いものが19ドル、これにセールスタックス8.875%とチップ相場で最低とされる15%を加えると、約23ドル、執筆時のレート、1ドル149円で計算すると、約3,500円となります。



【Momofuku Noodle Bar 同社ホームページより】

<https://momofukunoodlebar.com/>

また、筆者の近所のスーパーで売っている「もやし」ですが、一般的な小さな袋で、2.99ドル(445円)します。今月、筆者は日本に一時帰国したのですが、その時に買ったもやしは1袋20円でした。円ベースでの比較では約20倍の価格差があることになりました。

<ここに来て伸び悩むEC>

ECの販売が伸び悩んでいます。米国統計局が8月19日に発表した、第二四半期のEC売上高は、第一四半期に対して2.7%、前年同期比で6.8%と増加はしたものの、これまでの増加率を下回る結果となりました。また、同報告によれば、全小売に占めるEC

の売り上げシェアがここ10年で初めて、減少に転じました。これは、まさに物価高、特にガソリン価格の上昇から可処分所得の減少、さらには旅行や外出などでお金を使うようになったことから、消費者の消費がEC以外に向かった結果ではないかと筆者は考えています。

<インタビューしたロサンゼルス倉庫は満床>

筆者は9月中下旬、ロサンゼルス、トーランス地区の日系の倉庫会社を複数訪問し、インタビューを行いました。「昨年と比べて明らかに荷物の動きが悪い」、「荷物が出て行かない」、「満床の状態が続いている」とのこと、この変調は数ヶ月前から始まっているようでした。パンデミックによる特需とも言える状況が2020年から2021年に掛けて続いたこと、これに依りて在庫を確保しようとした小売業者の旺盛な需要、それに前後しての海上輸送の混乱、輪をかけて小売業者がより多くの在庫を積もうとしたことで、倉庫はどこもパンパンだと言うのです。

<年末ホリデー商戦が前倒しも>

9月26日付のニューヨークタイムズ紙は、「今年のホリデー商戦はこれまでに早く始まるだろう」とした記事を掲載、小売業者はこの変調した市況、積み重なる在庫を一掃するためにも、早々と年末商戦をスタートする見込みと報じています。このまま、景気後退に突入するのか、米国の個人消費はGDPの過半を占めることから、年末商戦の状況から目が離せなくなってきました。



Holiday Sales Will Start Earlier Than Ever This Year.

【ニューヨークタイムズ紙記事の見出し】

「規制解除後の新たな災い！『旅日新災情』」

歐 元 韻

これまで台湾人も含めた外国からの入境者全員に課せられていた隔離規制制度が、10月13日によりやく解除されました。また、一週間における入国者数上限も15万人に引き上げられ、同時に観光、ビジネス、商談会並びに展示会への参加、視察等を目的とする短期滞在であればノービザでの台湾渡航が可能となったこともあわせて発表されました。厳密に言えば入境後、7日間の自主防疫管理という制限はいまだに設けられていますが、今までの規制内容を考えると今回の緩和措置は、台湾もいよいよ全面開放に向けて大きく前進したと言える状況です。

日本からのノービザ旅行客受け入れが可能となったことで、私達台湾人も日本へノービザでの短期滞在が可能となりました。やはりノービザでの日本渡航が認められるということは、台湾の人達にとっても海外旅行における待ちに待った時機到来ということで自然と気分の高揚感が高まります。

台湾のLCC航空会社では、この解禁機運を更に盛り上げようと早速日本、韓国、タイ路線のディスカウントチケット販売セールを開始しました。こうした中で迎えた10月13日の解禁日には、国外から20あまりのツアー団体、244人のツアー客が台湾を訪れ、その様子は各マスコミを通じて華々しく報道されました。特にタイと韓国のマスコミは、今回の台湾規制解除を報道するためにツアー客と一緒に台湾現地入りをしました。解禁後確実に各国からの活発な人的往来が可能となることを予感させる報道内容に、台湾の人達もいよいよこれからは自由に海外旅行を楽しめる時が来たかと期待しています。



【台湾格安航空会社広告（WEBより）】

＜日本旅行にて遭遇する新たな災難とは＞

一方で、こうした盛り上がりムードを一転させる出来事が勃発しました。それは、一般消費者が折角苦労して予約した日本向けフライト便が次々と突然キャンセルされるという異常事態があちこちで発生していることです。予約していた日時に相次いで突然渡航出来なくなるという状況を揶揄して生まれた言葉が、今回のハッピーメールタイトルにもなった「旅日新災情」です。

この言葉の意味は要約すると、「規制解除後の日本旅行で遭遇する新たな災難」です。北海道、東京、沖縄は、もともと台湾の人達に大変人気のある観光地です。これらの観光地を訪れる際に利用されるのが新千歳空港、成田空港、那覇空港行のフライト便です。ただし、規制解除後に予約したこれらの空港行フライト便が予告もなく次々とキャンセルされ、こうした動きは他の地方空港行のフライト便にも飛び火することになってしまいました。こうした事態に台湾の一般消費者も黙っているわけがありません。ネット上に抗議の書き込みが多数寄せられる大騒ぎとなり、社会的ニュースとして各マスコミでも取り上げられる社会問題にまで発展してしまいました。11月～12月におけるフライトスケジュールの混乱はやむを得ないとしても、その影響は、来年1月のフライトスケジュールにも及ぶのではとの見方もあります。

そもそもこうした事態を招いた要因には、現在の日本側空港サイドの受け入れ体制を十分把握できていたのかという疑問があります。日本側も急ピッチで受け入れ体制を整えようと努力されていますが、どうしても安全面及び税関検査、地上勤務スタッフ等のマンパワー確保には調整時間が必要です。またコロナ禍後は万が一、旅行客の中から感染者が出た場合の対応設備、施設等も準備し、整える必要があります。こうして離発着側、双方での協力、確認が改めて問われることとなり、台湾のLCC航空会社では、トップ自らが日本側関係部署との直談判に臨みました。1月の増便、日本側へのマンパワーの供給、すなわち応援スタッフの派遣まで提言していますので、事の実現いかにかわらず、事態収拾は思ったよりも早く訪れるのではと台湾では信じています。

＜待ちに待った広島台湾便、来年運航再開＞

11月4日から台湾最大規模の旅行展「2022ITF台北国際旅行展」が開催されます。台湾政府規制解除後初の大規模国際旅行展として、内外からの熱い注目を集めています。聞くところによると、広島国際空港も来年1月の広島台北便運行再開に伴い、今回の旅行展に参加しブースを設けられるとのこと。是非、旅行展開催中にはブースを訪れ、台湾の広島県人会のメンバー共々、微力ながら自分達の周りにいる身近な台湾の人達から広島国際空港及び広島の良いところをアピールしていきたいと思います。

「コロナ規制解除後の経済状況と人気を博す温泉施設」

中川 良一

＜世界第 14 位のベトナム人口＞

コロナ対策により、2020、2021 年とスローダウンしたベトナム経済ですが、2022 年 3 月 15 日に規制全面解除、入国制限も撤廃されコロナ前の状態に戻りました。現在まで感染者総数は 1,148 万人、死亡者 4.3 万人と保健省より発表されています。ベトナム人口は世界第 14 位の 9,900 万人となり、アジアの中で最も高い経済成長が見込まれ、本年予測では 7.5%となっています。

この順調な経済成長に同期し一人当たりの GDP も 2022 年は 4,200US ドルになると見込まれており、IMF によると 2023 年の GDP は、前年比 8.5%の伸びが予測されています。

HSBC Vietnam によると、1 日当たりの所得が 20US ドル（約 2,900 円）を超える人口が 2030 年には 4,800 万人になり、全人口の半分以上を占めることになります。また、1 日当たりの所得が 50～110US ドル（約 7,250 円～15,950 円）のアップーミドル層の人口は、2030 年まで年平均 17%のペースで増加すると予測されています。

これらの収入増加によりベトナム消費市場規模も、2020 年代では毎年 8%近く拡大すると見込まれ、アジアの中で注目される市場となっています。国民の生活水準上昇に伴い生活に余裕が出来、現在、旅行ブームとなっています。特に海水浴場や温泉施設があるリゾートに対する人気が高まっています。観光総局データによると、2022 年 9 カ月の国内観光客数は 8,680 万人に達し、2021 年同期比 2.8 倍、コロナ前の 2019 年同期比でも 1.3 倍高く、2022 年通年目標人数である 6,000 万人を大きく上回りました。

＜ベトナムの温泉施設＞

ベトナム地質探査業界では、全土で鉱水源 400 カ所を発見したと発表しています。その中には、温水源を含むものもあり、この温泉を利用したリゾート不動産開発も始まっています。

北部で、ホアビン、クアンニン、イエンバイ等、中部ではダナン、ビントアン、南部ではブンタウですが、最近ではホーチミン市内でも発見・開発されるようになりました。

クアンニン省で開発された陽光温泉クアンハンは、

2020 年 5 月に営業開始したばかりですが、泉質も健康に良いとされ、平日は 75%、週末では 100%の予約が入っており大盛況だそうです。温泉への入場券（食事を含む）は、平日 150 万ベトナムドン（約 9,000 円）、週末 200 万ドン（約 12,000 円）です。

＜ヘルスケアサービス付きのアパートが人気＞

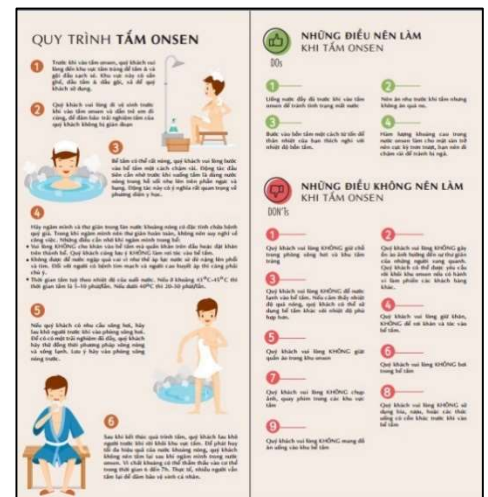
2020 年末、ダナン市に日本の三日月ホテルが出資する宿泊施設と温泉およびウォーターパークから成る複合施設がオープンしました。温泉の入場券は 20 万ドン（約 1,200 円）で、泥風呂や薬草風呂等もあります。

最近では、温泉付きアパートも不動産市場で販売されるようになりました。Swan Lake - Ecopark（フンエン省）、Wyndham Lynn Times Thanh Thuy（フートー省）、Shizen Home（ホーチミン市）等は、ベトナム投資家の大きな関心を集めています。

ベトナム不動産協会によると、特にコロナの影響が高まる中、ヘルスケアサービスを提供できるアパートの家賃は、同じレベルの他のアパートより 10%～15%高くても人気が高いそうです。2022 年 7 月、ハノイ市で着工された老人ホームにも、温泉・鉱泉が付随すると広告しています。

Global Wellness Institute の 2022 年報告によると、全世界の健康生活・ウェルネスツーリズムの経済規模は、2017 年 6,170 億 US ドルから 2019 年 7,200 億 US ドルへ増加し、2025 年迄に 20.9%と大きく増加すると予測されています。またベトナムの同分野の経済規模の世界順位は 2017 年の 38 位から 2020 年 33 位まで上昇したそうです。

ベトナムでは、あまりお風呂に長く入る習慣はありませんが、健康志向により、温泉施設の利用が一時的なブームで終わらずに、ベトナムに定着し発展するかもしれません。



【ベトナム語版 “温泉の入り方”】

「中国で人気の会員制スーパー「サムズクラブ」を視察」

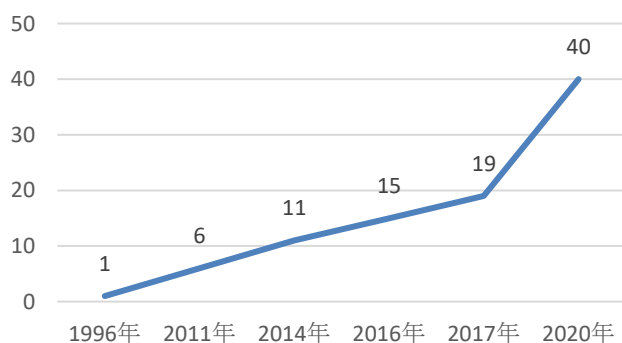
洲澤 輝

<サムズクラブとは>

サムズクラブ（英語：Sam's Club/中国語：山姆会員商店）は世界 500 強企業の米国に本部を置く世界最大の小売業「ウォルマート」傘下の会員制スーパーです。サムズクラブは 1983 年 4 月に米オクラホマ州に初の小売店をオープンして以来、30 年以上の歴史を持ちます。90 年代初めに国際市場に進出し、現在までに世界各地で 800 店舗以上を展開していることから世界最大の会員制スーパーと言われています。会員数は世界に約 5,000 万人おり、そのうち中国は約 400 万人（8%）です。

過去 5 年間の間にウォルマート中国は 100 店以上の店舗を閉鎖しましたが、傘下のサムズクラブ会員店は店舗数を急速に拡大しました。現在中国の消費者は買い物時に商品だけを重視するのではなく、店内での「体験」に重点を置いています。サムズクラブのような大型倉庫式会員店は商品が豊富でコストパフォーマンスの高い商品が多いため、消費者はショッピングと同時に新感覚な「体験」を得ることができます。また、大容量な商品を購入することで買い物回数を減らすことができるのも人気の理由と言われています。ちなみに 2021 年は、中国ではサムズクラブのような倉庫式スーパーのほか、倉庫式化粧品店や倉庫式書店、倉庫式家具店、倉庫式骨董店などもソーシャルメディアで大人気となり人気スポットになりました。

中国サムズクラブ店舗増加数



参照：2021 年中国店舗消費新トレンド洞察報告書

<ショッピングと新体験を楽しむ>

先日、私はサムズクラブ会員店の年間パスを取得しました。年会費は 260 元（約 5,200 円）です。外国人でもパスポート情報があれば会員になることができます。店内はキャンプ用品や家電、スマホ、洗剤などの日用品、化粧品、お菓子、子供用食品、インス

タント食品、衣服、肉類、酒類、野菜、冷凍食品、調味料など、ありとあらゆるものが販売されています。商品はどれも大容量で見た目にインパクトがあります。販売価格は他店より少し安いものや、ほとんど変わらないものが多いためお得感を感じます。試食コーナーも充実しており新商品を試食することができます。店内を歩いて感じたことは、沢山の大容量タイプの商品がパレットに箱ごと置かれた状態で販売されているので、普通のスーパーでは味わえない感覚があります。これが、サムズクラブが提供している「新体験」だと感じました。また、新商品の入荷スピードが早いことにも気づきました。初めて店舗を訪れた日から 1 週間後に再び店舗へ行くと新商品が陳列されているので、毎回訪れる度に「新鮮さ」を感じます。これもサムズクラブが提供している「新体験」であると感じました。日本産商品も販売されていましたが、商品数はそこまで多くないように感じます。

中国バイヤーの中には、上海で人気がある日本産お菓子の大容量タイプをサムズクラブに提案しているケースもあります。この場合、製造企業との連携が必須となり、サムズクラブが求めている商品サイズやパッケージなどを共同で開発していくことが求められます。

県内企業の皆様も今中国で人気を集めている大型倉庫式スーパーで販売できる大容量タイプの商品開発を行い中国バイヤーへ提案されてみてはいかがでしょうか。



【店内はパレットごと商品が置かれている】

ハッピーからのお知らせ

オンデマンドセミナー

「事例から学ぶ、イマドキの海外展開。」第5回配信開始

当センターの海外ビジネスサポーターと上海事務所から、中小企業や小規模事業者が海外でビジネス展開する上で参考となる最新（＝イマドキ）の情報を、成功・失敗事例を交えてお届けするオンデマンドセミナーを開催します。配信期間中はいつでも視聴可能です。

	配信期間	ビジネスサポーター
第3回	9月2日（金）～11月2日（水）	大連 趙 万利 チェンナイ 田中 啓介
第4回	9月30日（金）～11月30日（水）	ジャカルタ 中川 智明 上海 洲澤 輝
第5回	10月28日（金）～12月28日（水）	ハノイ 中川 良一 バンコク 辻本 浩一郎



申込先: <https://www.hiwave.or.jp/event/33076/>

輸出基礎知識・商談テクニック セミナー＆個別相談会 開催

Fine Food & Sake HIROSHIMA
（食品・酒類バイヤー商談会）事業

食品・飲料等の輸出に取り組む皆様へ、海外展開時に必要な輸出基礎知識や、デジタル＆リアル商談で成果を出すための商談テクニックを学ぶオンラインセミナーを2回シリーズで開催します。あわせて、セミナー講師による個別相談会も行います。

【日時・内容】

- 11月30日（水）10:00～11:30 「輸出基礎知識編」
- 12月6日（火）10:00～11:30 「商談テクニック編」
13:30～16:30 「個別相談会」※1社25分程度。セミナー受講輸出初心企業を優先させていただきます。

【講師】株式会社 KM International 代表取締役 中正宏氏

【参加費】無料

【開催方法】ZOOM ミーティングによるオンラインライブ配信

【対象】広島県内の食品・飲料関連事業者

（Fine Food & Sake HIROSHIMA 参加予定の広島広域都市圏事業者を含む。）

【申込方法】産振構セミナーサイトまたはQRコードのオンライン申込フォームにて、お一人ずつお申し込みください。※先着順とさせていただきます。

【主催】ひろしま産業振興機構、広島市、Agri & Foods Export Frontier, Hiroshima

ひろしま産振構 セミナー



ー中四国発・こだわり良品発掘メッセー

第21回ビジネスフェア中四国2023 出展者募集のご案内



【会 期】 令和5年2月1日（水）10:00～17:00 商談会（バイヤー等事業者対象）
令和5年2月2日（木）10:00～16:00 商談会・展示販売会（一般公開）

【会 場】 広島県立広島産業会館 東展示館（広島市南区比治山本町12-18）

【主 催】 ビジネスフェア中四国実行委員会（構成：広島、浜田、高知の各市・商工会議所）

【募集対象】 広島、浜田、高知の各市に所在する企業と3地域の商工会議所会員又はその他地域の企業、団体（中四国地域外を含む）

【申込期限】 令和4年11月30日（水）

※ 社会情勢の変化によっては、オンライン商談となる場合があります。

※ 詳細についてはHPを御覧ください。（<https://www.business-fair-cs.net/index.html>）

【問い合わせ・申込先】 ビジネスフェア中四国実行委員会事務局（株）広島朝日広告社内
Tel 082-228-0131 Fax 082-221-1718 E-mail: info@business-fair-cs.net

国際ビジネス支援センター事業に関するアンケート結果（抜粋）

- 実施時期：令和4年8月
- 実施対象：国際賛助会員企業 178社
- 回答数：61社（回答率34.3%）

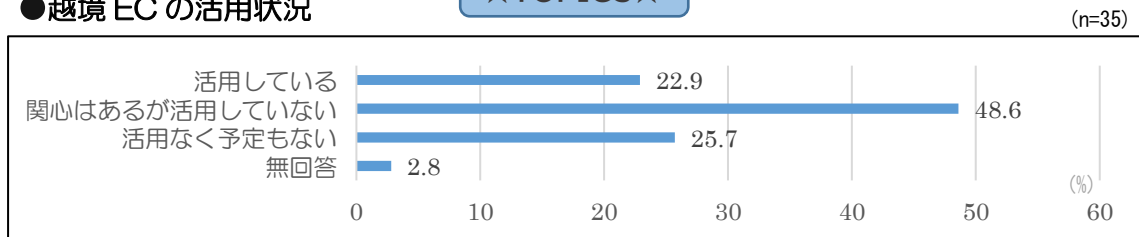
アンケートへのご協力ありがとうございました。
いただいたご意見は今後の事業の参考とさせていただきます。

- 越境 EC を活用している及び関心があると答えた社の割合は約7割(71.5%)であった。
- 越境 EC に関心はあるが活用していない理由としては、「必要な人員の不足」が最も多く、次いで「出店料やサイトの維持経費」という結果になったが、「何から手を付けてよいかわからない」、「制度や規制における情報不足」など、知識や情報不足がボトルネックになっている現状も判明した。
- 輸出に取り組む企業が「現在主力」「今後重視」として挙げる国・地域は、共に「中国」、「アメリカ」の2か国が例年どおり上位を占めた。
- 今後必要とされる支援策や情報として「海外現地情報収集」や「海外販路開拓」が昨年に続き上位を占めた。

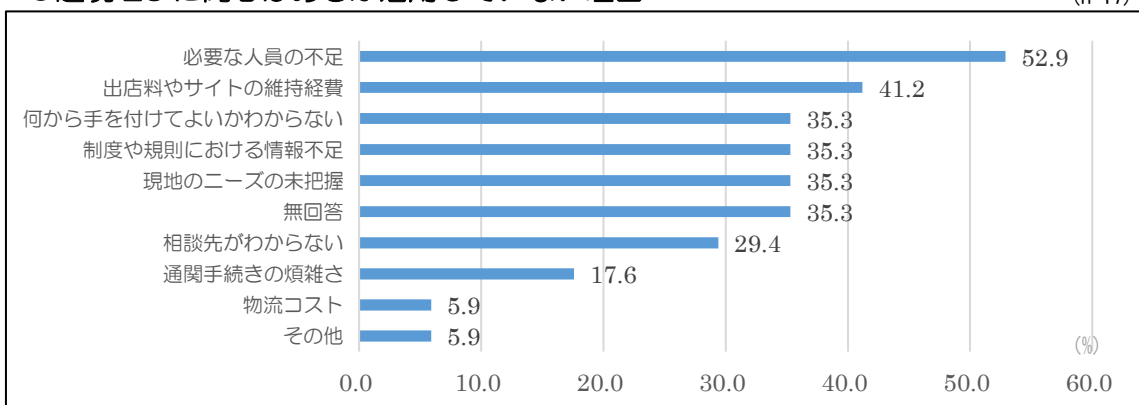
越境 EC の活用状況/越境 EC に関心はあるが活用していない理由/輸出先/今後、必要とされる支援策・情報

●越境 EC の活用状況

★TOPICS★



●越境 EC に関心はあるが活用していない理由



●輸出先（現在主力、今後重視の国・地域）

(n=38)

現在主力の国・地域	割合%	昨年度順位	今後重視する国・地域	割合%	昨年度順位
1 中国	55	1	1 アメリカ	37	2
2 アメリカ	32	2	2 中国	29	1
3 香港	24	4	3 ベトナム	21	3
4 台湾	21	3	4 インド	16	5
5 タイ	18	7	4 オーストラリア	16	5
6 フランス	13	5	4 タイ	16	9
7 韓国	11	5	7 台湾	13	5
8 インド	8	7	7 香港	13	4
8 オーストラリア	8	7	9 インドネシア	11	10
8 ベトナム	8	14	10 イタリア	8	19
8 マレーシア	8	18	10 シンガポール	8	5
8 メキシコ	8	11	10 ドイツ	8	12
			10 フランス	8	-

●今後、必要とされる支援策や情報

(n=61)

